

新しい政治へ!

みなさんと 力を合わせます!!



港区平和都市宣言

発行から40周年!

『港区平和都市宣言』は1985年8月15日に宣言され、40周年を迎えます。あらためて「区が作成する印刷物については原則としてすべてに宣言を掲載する」ことが確認されました。港区平和都市宣言を一人でも多くの区民に知っていただき、子どもたちにも届けて40周年を盛り上げ核兵器廃絶の声をあげてまいります。

港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わることはありません。
私たちも真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、生きがいに満ちたまちづくりに努めています。
このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つ子どもたちに伝えることは私たちの務めです。
私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

昭和 60 年 8 月 15 日

港区

第4回定例会にて
福島宏子区議が
質問しました^{1/2}
【11月28日(木)】

- ①在日米軍司令部の赤坂プレスセンターへの移転に議会と行政で反対の緊急申し入れを行うこと
- ②「平和の灯」が消えないようバックアップ電源の設置を
- ③保険証廃止による区民の不安を区の責任で取り除くこと
◆すべての国保・後期高齢者医療加入者に「資格確認書」を発送すること
- ④選挙公報を確実に区民に届けること
- ⑤区有施設の人工芝のマイクロプラスチックの流出抑制の為、排水溝にろ過装置を設置すること
- ⑥5歳児健康診査を実施すること
- ⑦神宮外苑のイチヨウ並木を将来に向けて維持すること
- ⑧公衆トイレの改善について
◆大門交差点の公衆トイレは対策を急いで
- ⑨障害者の親亡き後の対策について…条例の制定
- ⑩高齢者エアコン購入費助成に設置費用を盛り込むこと
- ⑪私立小中学校等にも区立小中学校で負担している給食費相当額を支給すること
- ⑫貸付型奨学金の返済免除について

在日米軍司令部 赤坂プレスセンターへ移転計画

港区民の意向と逆行

首都のど真ん中に基地があること自体が異常

横田にある在日米軍司令部が赤坂プレスセンターに移転する計画が報道されました。日米指導統制の強化を狙ったものと思われます。司令部が移転されれば司令部要員や警備部隊の配備、青山公園の接収など基地の拡張が問題になります。いまでもヘリの騒音に悩まされている住民にとってさらに危険が増大します。

港区は毎年区議会と一緒にヘリ基地撤去要請をしてきました。共産党区議団は区長に対し東京都とも協力し、米軍司令部移転に反対の申し入れをするよう求めました。

区長は確かな情報がない中で、国に対して反対の申し入れを行う予定はないが、国に対して継続して情報提供を求めるなど情報収集に努めると答弁しました。



写真提供) 麻布米軍ヘリ基地撤去実行委員会

困ったときはすぐ相談を
弁護士と区議会議員がご相談に応じます
TEL.03-3578-2945



福島 宏子
保健福祉常任委員
交通等対策特別委員長
議員団幹事長
区議2期



風見 利男
建設常任委員
防災危機管理等安全対策特別委員
議員団長
区議10期

ホームページも
ご覧下さい



健康保険証の廃止に抗議します!

お手元の紙の保険証が 今までどおり使えます



12月2日に現行保険証の新規発行停止が強行されました。が、有効期限まで現行の保険証が使えます。

マイナ保険証を急いで作る必要はありません。カード本体の有効期間は10年、パスワードの有効期間は5年とバラバラです。その都度更新手続きが必要で、更新を忘れると無効となり保険証は使えなくなります。

マイナ保険証は登録解除できます

問合せ：国保年金課 03-3578-2643

※登録解除の申請は…各支所区民課窓口サービス係、国保年金課資格保険料係

5歳児健診の実施を求める

実施に向けた体制の整備 に努めると答弁

5歳児健診は自治体の判断でできることから、23区ではすでに千代田区、目黒区など5区で実施しています。港区でも早急に実施するよう求めました。

こども家庭局は「幼児の言語の理解能力や社会性が高まり、発達障害が認知される時期であり、保険、医療、福祉による対応の有無がその後の成長・発達に影響を及ぼす時期である」として5歳児健診に向けての動きを進めています。

区は5歳児健診の実施に向け医師や心理職などの専門職の確保や発達障害と判定された幼児への支援体制など実施に向けた体制整備に努めると前向きな答弁をしました。

実現しました! 給水スタンド 5総合支所に設置



地球環境を守る一環として、ペットボトルを減らすために区施設に給水スタンドの設置を提案してきたことが実現しました。さらなる拡大をすすめます。

区立元麻布保育園は責任 をもって区直営の運営を求めます

第4回定例会に区立元麻布保育園の指定管理者が「芳美会・おれんじハウス保育園共同事業体」に選考委員会で選定されました。任期中で前任者が契約の解消を求めたため、引継ぎ期間はわずか3ヶ月です。定員150名を超える大規模園に加え医療的ケア児・重度障害児保育、夜間保育、休日保育の実施と区が責任をもって継続して運営するには指定管理者ではなく区の直営での運営を求め、指定管理者の指定には反対しました。

「選択的夫婦別性制度の 導入を求める意見書」採択 に関する請願 4対3で継続

みなと未来会議、公明党、れいわは採択を主張
自民党3人と維新が反対で継続

12月4日、総務常任委員会にて請願審査。(共産党議員団は委員がいません)民法750条は夫婦同姓を義務付けており、憲法13条の自己決定権として保障される「婚姻の自由」を不当に制限するものです。これは憲法24条の「婚姻は両性の合意のみに基づいて成立する」にも反します。古い考えは卒業して選択的夫婦別性の法制化で新しい政治をご一緒に作っていきましょう。

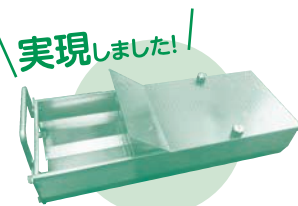
工事現場等からの落下物防止の 啓発を求める請願 全会一致で採択

ビル、マンションなどからの落下物防止の啓発を求める請願が提出され、全会一致で採択されました。

請願内容は、9月2日芝大門1丁目のビル解体工事現場の5階付近から、コンクリート片が落下し、通行人を誘導していた警備員が直撃を受け、死亡する事故など、落下物による事故が絶えないことから、落下物の安全啓発を求める内容です。

建設委員会で審議されました。党委員は啓発について、ホームページや事業者向け冊子に掲載するなど様々な方法で周知することを求めました。建築課長は、あらゆる方法を検討すると答えました。

人工芝の校庭に プラろ過装置



人工芝は、マイクロプラスチック(MP)汚染の主要な発生源の一つです。海洋汚染、生態系への影響も深刻です。党区議団は天然芝を推奨するとともに、MPが海洋に流れでない対策を提案してきました。学校と麻布グランドの排水溝に、プラろ過装置が設置され、大量のMPが回収されています。



区立学校の排水口に設置されたるろ過装置

給付型奨学金の 収入基準拡大 多子世帯は 1000万円に

今までは子どもが何人いても、世帯年収が約750万円を超えると給付型奨学金の対象にはなりません。今回の改正で、経済的に負担が多くなる子ども2人以上の世帯の場合、対象世帯の年収が約1000万円に拡大されました。

問い合わせ 教育委員会教育長室：03-3578-2710